



日野市のごみ情報誌

TRANSFORMING OUR WORLD
SDGs IN ACTION HINO

利便性よりも未来環境
ごみゼロ社会をめざそう

5つのRで始まるキーワード

- | | |
|---------|---------|
| 1 断る | Refuse |
| 2 減量 | Reduce |
| 3 何度も使う | Reuse |
| 4 返す | Return |
| 5 分別徹底 | Recycle |

Vol.54

令和6年3月

発行／日野市環境共生部クリーンセンターごみゼロ推進課

エコ



〒191-0021 日野市石田 1-210-2 ☎ 042-581-0444 FAX 042-586-6606 ホームページ <https://www.city.hino.lg.jp/>

「エコー」は市HPでもご覧いただけます。公共施設にも置いてあります。

日野・国分寺・小金井3市で可燃ごみを共同処理しています

日野・国分寺・小金井3市の可燃ごみは共同で設立した「浅川清流環境組合」で処理しており、3市で、さらなるごみ減量へ向けた各種施策を共同で行っています。

また、「3市ごみ減量推進市民会議」を組織し、可燃ごみ量のさらなる削減を推進するための環境に配慮した取り組みを協議・検討しています。

3市ごみ減量推進市民会議とは

3市(日野市・国分寺市・小金井市)の市民などが参加して平成30年からごみ減量施策や情報発信などについての検討や意見交換などを行っています。

委員の構成：学識経験者1人、市民委員12人(各市4人)、行政委員4人(各市1人、組合1人)

第2期から2つの分科会に分かれて活動し、今期で第3期目を迎えました。

第3期『3市ごみ減量推進市民会議』からの提案がまとまりました

情報発信・環境学習グループ

令和6年度からの可燃ごみ処理施設見学時の施設説明の資料として、小学生向け冊子を作成。作成した冊子を、小学4年生の総合的な学習「ごみの処理と再利用」の補助教材としても活用していくことを各市各小学校に働きかけること。

また、冊子は令和6年4月より配布することとする。

ごみ減量施策グループ

食品ロス削減に向けた効果的な取り組みを検討するため、家庭における食品ロス意識調査(WEBアンケート)を実施。

アンケートを踏まえ食品ロス削減に向けて取り組む内容を提案。

①自治体による啓発

食品ロス削減に向けた情報発信や意識向上への啓発など

②家庭での取り組み

家庭での使い切り、食べ切り、エコクッキングの実践など

③小売店での取り組み

売れ残りを出さない仕組みの構築など

④飲食店での取り組み

食べ残さない仕組みの構築の推進など

⑤フードドライブの活用促進

フードドライブで回収した食品の活用のされ方の周知など



▲小学生向け冊子



▲3市ごみ減量推進市民会議全体会の様子

いただいた提案は3市(日野市・国分寺市・小金井市)が連携して施策に生かしていきます。

この情報誌「エコー」は、環境(Environment)と協力(Cooperation)の頭文字が皆さまのもとへ響き、それが大きな反響となって広がっていくことを願って名付けました。また、題字には、ごみがどんどん減っていき、最終的には0「ゼロ」に近づいてほしい、という思いも込められています。皆さまのご意見、ご感想をお寄せください。

その他に日野市では こんな会議もやっています!

① 日野市廃棄物減量等推進審議会

ごみの減量と再利用の促進に関して市長の諮問に応じ、答申する機関です。

市民、事業者、資源回収・ごみ収集業者、学識経験者の計11人で構成され、一般廃棄物の基本方針や、ごみ減量・リサイクル推進施策など、市の廃棄物行政全般について審議します。

② ごみ減量・リサイクル等推進協議会

日野市一般廃棄物処理基本計画に定める施策について、幅広い見地から意見を求め、効率的かつ着実に推進するための協議会です。

廃棄物に関し学識経験のある者、市民委員、ごみ減量の推進体制の構築に資する事業者および団体の関係者、市関連部署により構成され、これまで、「第3次日野市ごみゼロプランの中間検証」や「グループワーク」などを実施しています。



▲ごみ減量・リサイクル等推進協議会の様子

不法投棄は犯罪です!

ごみ不法投棄は自然環境や生活環境へ悪影響を及ぼすだけでなく、そのまま放置しておくと、さらなる不法投棄を誘発する恐れがあります。ポイ捨ても、不法投棄です。絶対におやめください。5年以下の懲役もしくは1,000万円以下の罰金またはその両方が科せられます。

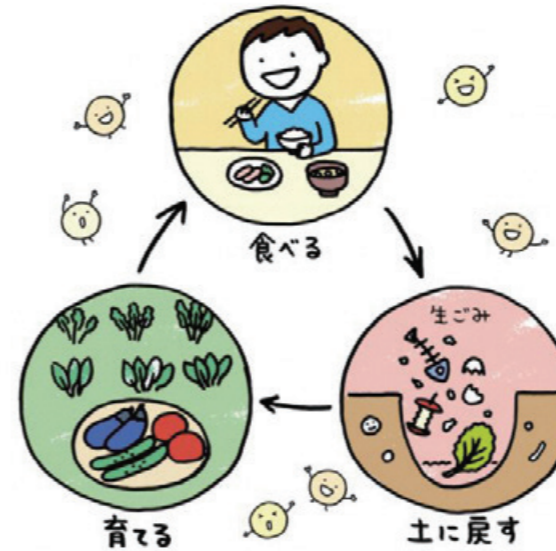


生ごみを減らそう!活かそう!大作戦!

捨てないくらし **ダンボールコンポスト** はじめませんか

ダンボールコンポストとは

ダンボールコンポストは、自然界の微生物に家庭で出る生ごみを小さく見えなくなるまで分解してもらう仕組みです。分解することで、野菜やお花を育てるのに欠かせない“肥料”となります。日野市の推奨しているダンボールコンポストは、ダンボール箱に竹パウダー(多摩地区の竹)ともみ殻くん炭を入れて生ごみを肥料にします。



みんなでやろう!SDGs!

親子でも気軽にできるダンボールコンポストは環境教育にもつながります。電気も使わず生ごみを減らせ指定ごみ袋の節約にもなります。



▲ダンボールコンポストの始め方 (YouTube動画)



使い方を学ぶ

定期的にダンボールコンポスト講習会(無料)を開催しています。「広報ひの」や市HPにて開催日をお知らせしています。
※詳細は今号16ページ参照

会場での講習会



オンライン講習会 (毎月開催)



▲開催日はひの・まちの生ごみを考える会HP参照

購入の方法

①ダンボールコンポストセット②基材
¥①2,440円②1,045円※市内在住者は①500円②250円
☎電話
岡石田環境プラザ(☎042-584-3317)

生ごみ処理器購入補助金制度

市は、生ごみ処理器(電気を使用するものは除く)購入費の一部を補助しています。補助額は購入費の2分の1で、上限額は10,000円です(補助回数に制限あり)。詳細はごみゼロ推進課へお問い合わせください。

日野市の回収業者さんに聞いてみよう!

いつも回収ありがとう!
私たちのごみの捨て方大丈夫?

📅3月16日(土)午後2時~4時
📍PlanT(多摩平の森産業連携センター)
✉Eメール
📍ひの・まちの生ごみを考える会
(☎info@namagomi-heraso.com)



無料
イベント
情報



お困り時の
相談窓口
あります



ひの・まちの生ごみを考える会では、ダンボールコンポストや肥料についてのご相談を受け付けています。肥料が不要な方もご相談ください。

●ひの・まちの生ごみを考える会
Eメール(☎info@namagomi-heraso.com)



◀お問い合わせフォーム



◀LINE公式アカウント

●市ごみゼロ推進課 (☎042-581-0444)



ジモテースポット日野



好評につき、さらに期間延長決定!!

【ジモテースポット日野とは…?】

不要になった物でも他のの方が気持ちよく使える物は、粗大ごみとして廃棄する前に、リユース品として持ち込んでいただけるスポットです。

～「もったいない」を
「ありがとう」へ～



How to ジモテースポット日野(持ち込み)

Step1

ジモテースポット日野
まで持ち込み

セルフサービスです。
駐車場に台車も用意しています。

Step2

持ち込み用紙に記入し、
商品を置く

持ち込まれた物の点数を用紙に記入します。
記入後に商品を置き場に置いてください。

Step3

持ち込み完了

持ち込まれた物がリユース品として店頭と並びます。
欲しい物があれば、当日に持ち帰ることも可能です。
会計もセルフサービスです。

ジモテースポット日野

所在地：日野市万願寺6-5-6(リサイクル事務所内)
営業日：木曜日、お盆期間、年末年始を除く午前10時～午後4時30分
問同施設(☎070-2192-8255)

レジごみ袋

ID 1020239

レジ袋にもごみ袋にも活用できる「レジごみ袋」。
好評につき、本格販売します。販売店舗など詳細は、市HPをご覧ください。

市HP▶



取り扱い店舗拡大中です！

レジ袋削減へのご協力ありがとうございます。

令和4年度ごみの異物混入率

プラスチック類ごみの中身

品目	割合(%)	
プラ	94.0	
不燃	鉄・アルミ	0.3
	ゴム・皮革	0.4
	ガラス	0.1
資源物可燃物	ペットボトル	1.3
	雑誌・雑紙	0.2
	古着・古布	0.3
	生ごみ	0.6
	その他可燃	2.8
合計	100.0	

不燃ごみの中身

品目	割合(%)	
不燃	66.9	
資源物可燃物	プラ	28.3
	新聞	0.1
	雑誌・雑紙	0.1
	生ごみ	0.1
	木竹類	1.7
	その他可燃	2.8
合計	100.0	

プラスチック類ごみは94%が正しい中身ですが、不燃ごみは約67%しか正しく排出されていません。すべてのごみを100%正しく排出することで、環境を守ることや、ごみ処理に掛かるお金を少なくすることにつながります。